

防災事業に関する取組事例シート

市 町 村 名： 泉大津市
 所 属 名： 危機管理課
 連 絡 先： 0725-33-1131
 シート作成年月： 令和4年3月

事 業	防災イベント（防災講演含む）		
タイトル	市の「家族防災会議の日」を設定し、防災イベントを実施！		
概 要	市の「家族防災会議の日」にあわせて、震災を疑似体験できるイベントを開催		
内 容	<p>平成29年に実施した市民アンケートでは、約6割の市民が「家庭で防災対策をしていない」と回答しています。</p> <p>そこで家族で防災について話しあうきっかけをつくるため、阪神淡路大震災にちなんで、1月17日を市独自の記念日「家族防災会議の日」としました。</p> <p>1年目の2022年は1月16日（日）に、コロナ時代”に家族で防災について「考え、行動」するための防災イベントを本市臨時避難所協定を締結している住友ゴム工業(株)泉大津工場にて実施。</p> <p>イベントでは、事前に家庭でローリングストックに取り組んでもらった人に、炊き出し支援体験として吉野家の牛丼を特典としてプレゼント。</p> <p>その他にもイベント内では、地元の泉大津高校のボランティアの学生と一緒に、テントやベッド、手洗いスタンドWOSHの体験ブースの他、「FMいずみおおつ」や、避難所の混雑具合を可視化する「VACAN」、「防災アプリ コスモキャスト」を使用した情報取得方法を紹介するブースも設置。</p> <p>さらに、過去の震災課題でジェンダーギャップの問題が見過ごされてきたことに改めて気づいたところから「コロナ×災害×ジェンダー」をメインテーマとした展示ブースや、(株)グリコによる液体ミルクでの授乳を学ぶブース、東京海上日動火災保険(株)による災害体験AR、社会福祉協議会による災害ボランティア登録ブースも設置。</p> <p>コロナ禍のため、イベントは人数制限を設け、3部体制で実施しましたが、約400人が参加し、家族での参加が多く見られました。</p> <p>また、アンケートの結果や、各ブースにおけるサービスの登録状況などから、イベントによって市民の防災意識の向上に寄与することができました。</p>		
リンク先	https://www.city.izumiotsu.lg.jp/kakuka/kikikanri/kikanri/osirase/kazokubousai.html	QR コード	